

糸島通信

[いとしま つうしん]



プラス

秋



Photo/Seiji Watanabe

撮影場所/二見ヶ浦

インタビュー

糸島農業協同組合 組合長 山崎重俊 氏

糸島全体の力に

農業を支える
准組合員や地域と共に



瑞々しく、多彩な個性を放つ 糸島のバラ



糸島農業協同組合 組合長 山崎重俊 氏

糸島全体の力に

農業を支える准組合員や地域と共に

全国的に高齢化が進み、農業就業者数が減少し続けている中で、5千名を超える正組合員を維持しています。生産部会の中にも若い農業者が結構おりまして、大変心強く感じています。

京都でも愛される糸島ブランド



いつも大勢のお客さんで賑わっている「伊都菜彩」

がメイン市場となっている品目も多く、日本の古都である京都からの市場評価が高いということが、糸島の生産者の自信にも繋がっています。

糸島の農畜産物もおかげさまで、地域の皆様をはじめ国内の消費者からも愛される農畜産物ブランドとして全国的に評価を受けるようになってまいりました。

特に農業は皆様の口に入るモノ、食を支える生命産業ですから、単に売れれば良いと云うものではありません。安全なモノ、安心なモノが大切です。特に糸島産の農畜産物は、福岡都市圏をはじめ全国各地の市場を取引先としており、青果物などは京都や広島

糸島の農を支える准組合員や地域の応援

J A全体の事業の面から見ると、他のJ Aが金融関係の事業に特化し、その割合が大きくなっています。

なっている中で、当J Aは信用・共済といった金融関係の事業と農産物の販売や生産資材の供給等の農業関連事業の収益バランスがどれ、金融に依存しすぎていない事業構造を維持しており、全国的に見ても理想的なJ Aと言われています。このことは、先程申し上げた農業を営む正組合員とこれを事業利用者として支える准組合員のバランスが理想的な構造にあるとも言えます。

だからこそ、准組合員の皆様の声や意見に耳を傾けることや非常に重要な課題だと考えています。

糸島市の基幹産業は農林水産業ですから、糸島そのものを発展させるのは農業の発展なくしては無いと思っています。

糸島の農業を支える准組合員の皆様の声にも耳を傾け、組合員の願いをいかに実現するのかというところにあるんだろうと思いまます。

正組合員に限らず、准組合員の皆様の声にも耳を傾け、その後のJA糸島の発展に繋がり、ひいては糸島地域全体の発展に貢献できると考えています。

ものがすたつてしまうという危機感もあります。

そのような思いもあって、本年から准組合員モニター制度を試行的に運用していくます。准組合員の皆様は、貯金や共済などJ Aが行う様々な総合事業をご利用いただいているが、まずはJ A糸島の農畜産物直売所である伊都菜彩をご利用になつて、准組合員を中身にモニターになつていただき、いろんな意見やお知恵を頂戴出来たらと考えています。

J A糸島は協同組合です。協同組合の基本は、やはり組合員の声に耳を傾け、組合員の願いをいかに実現するのかというところにあるんだろうと思いまます。正組合員に限らず、准組合員の皆様の声にも耳を傾け、その後のJA糸島の発展に繋がり、ひいては糸島地域全体の発展に貢

Profile —————
やまさきしげとし
JA共済連退職後、平成24年から就農。糸島市出身。平成26年6月常務理事(金融担当)、平成29年6月より代表理事組合長。糸島市二丈福井在住。

糸島らしい理想的な構成バランス

J A糸島(糸島農業協同組合)は、昭和37年11月21日に糸島郡3町の行政区域(町)を越えた14農協と2連合会が合併し、8,838名の組合員により糸島郡農業協同組合として誕生しました。

設立当時は、農業を営む正組合員が6,675名と全体の約75%を占めていましたが、現在では正組合員数は5,804名、准組合員数は11,594名(平成30年3月末)となっています。おり、その構成は大きく変わり准組合員の皆様が全組合員数の約66%を占めています。

JJA糸島の自己改革の取り組み



当JAでは、「地域に必要とされるJA」を目指し、自己改革に取り組んでいます。その取り組みのひとつをご紹介いたします。

農業者の所得増大

「地域に必要なJA」との評価を得るためにには?

JA糸島では、地域農業の振興や地域に密着した関わる合いで地域づくりを進めて行なうことを目指しています。また、地域住民には地域農業の振興や地域に密着した関わる合いで地域づくりを進めて行なうことを目指しています。

JA糸島では、地域農業の振興や地域に密着した関わる合いで地域づくりを進めて行なうことを目指しています。また、地域住民には地域農業の振興や地域に密着した関わる合いで地域づくりを進めて行なうことを目指しています。

准組合員制度について

准組合員は、正組合員とともに、地域の農業とくらしを支える存在です。しかしながら、「JAは農業者の協同組合として、准組合員の事業利用は規制すべき」との意見もあり、2016年4月から2021年3月までの5年間、政府が実態調査を行うこととしています。もし、事業利用規制が導入された場合、准組合員は事業が一部利用できなくなるほか、正組合員にとっても、営農指導員の配置や農業施設投資が実現できなくなる恐れがあります。

POINT 2



総合事業の必要性について

JAでは、組合員の営農とくらしを守り高めることを目的に、営農指導、販売、購買、信用、共済など多様な事業を展開しています。総合事業だからこそ、営農指導員の配置や農業施設等への投資を実現できています。一方、「総合事業だから農業関連事業に力を入れていないのではないか」との理由により、政府の諮問会議である規制改革推進会議等から「信用事業等を分離すべき」との意見が出されています。

POINT 1



政府が進める「農協改革」とJAの「自己改革」

政府は、地域の農業やくらしの現状を無視した「農協改革」を推し進めています。これに対し、JA自らが取り組むものが「自己改革」です。JAは、組合員の皆様の「声」を聴きながら、「地域に根ざしたJA」として地域の農業とくらしを豊かにする「自己改革」を実践しています。



政府は、地域の農業やくらしの現状を無視した「農協改革」

農業生産 の拡大

私のプラスONEー報告

主に6次化商品の開発や販促活動、伊都菜彩のPR活動、学校給食野菜の配達業務、福岡市内の飲食店やホテルへ出荷する商品の取りまとめなどを通じて、農業者の所得増大を目指しています。

JA糸島では、地域農業の振興や地域に密着した関わる合いで地域づくりを進めて行なうことを目指しています。また、地域住民には地域農業の振興や地域に密着した関わる合いで地域づくりを進めて行なうことを目指しています。

わたしの取り組み

いま糸島ならではの素材を使って、6次化商品の開発に力を入れています。おかげさまで糸島もだんだん全国的に知名度が上がって来ていますが、もっと沢山の方々に知っていただくために、糸島市や福岡県と連携を図っているところです。



6次化商品の開発や販促拡大で糸島の知名度向上に努めています。

JA糸島 直販課 内場祐磨

地域の活性化

買って応援!
直売所のご案内

「伊都菜彩」が自信を持っておすすめする
6次化商品*をご紹介いたします!

美味しい糸島産の素材を さらに美味しく商品化!



採れたて新鮮野菜からお肉や魚、
お惣菜にいたるまでが豊富に揃う「伊都菜彩」。
そこには地場産の美味しいものを知るからこそ作ることができる、
色々な加工品が並んでいます。ぜひお試しください。



糸島牛が
ゴロゴロ!



糸島産の和牛を100%使用。ニンジン、ジャガイモ、タマネギももちろん糸島産です!辛さは中辛程度で(1種のみ)、幅広い年齢層の方々に親しんでもらえる味に仕上げました。



「糸島牛カレー」

515円(税込)

ラーメンのための
麦から生まれた



おいしい麺のために開発された糸島産の「ラー麦」を100%使用。「ラー麦」は粘弾性に富み、ゆで伸びしにくいのが特長。コシの強い食感を楽しんでいただけます。

「まるいヒラーメン」

465円(税込)

濃厚な
トマトの旨み



糸島の太陽の恵みをたっぷり浴びたトマトを100%使用。トマトの甘みと酸味のバランスがよく、特別な調味料が不要。写真の「トマトハヤシライス」も時短で作れます。

「トマトケチャップ」

415円(税込)



JA糸島直売所
糸
伊都菜彩

糸島市波多江567
TEL: 092-324-3131
営業時間: 9:00~18:00
定休日: 年始のみ

*印刷の都合上、実際と色が異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

* 6次化商品とは

「6次化」とは農林漁業者が従来のように野菜や肉、魚など1次産業の生産だけでなく、JAなどと連携を図りながらそれらの加工品の開発や販売までを手がけることをいいます。これによって農林漁業者がより豊かになり、それが地域の豊かさに繋がっていきます。そんな風に作られた「6次化商品」は生産者が明確で安心して食べられる、消費者にとってもうれしい商品なのです。

農業をはじめ、地域に貢献する JAの総合事業と准組合員制度



准組合員の皆さん、JAにとって大切なパートナーです。
JAの事業利用で、農産物の生産、農地の維持、豊かな自然が守られ、安全安心な食も守られます。
私たちの“ふるさと福岡”を私たちの力で守っていきましょう!

糸

瑞々しく、
多彩な個性を放つ

糸島のバラ

ポピュラーで気品あふれる花の女王、バラ。
福岡県は全国4位の生産量を誇り、
糸島では6戸の生産者が約60品種を栽培。
厳しい選花を経て届けられる
糸島生まれのバラは、
鮮度と品質の良さが自慢です。



「糸島のバラ」の達人

高田和義さん

日常に、心潤す
バラのある生活を。



糸島市志摩。高田和

義さんのハウスでは、

赤、白、黄、ピンクな

ど、多彩な色と形のバ

ラが定植され、蕾が膨らむタイ

ミングで次々に出荷を迎えま

す。今回は、同じくバラ共選部会の川添隆さん・宗清彦さんと

一緒に栽培するバラについてお話を伺いました。

糸島でバラ栽培が盛んになつたのは30年ほど前。高度成長の波に乗り、観賞用として一般に普及すると、日本でも品種改良を経て、多种多様なバラが生まれたといいます。



Illustrated by Yoko Harusaki
<http://www.harusaki-suisai.com>



▲生産者同士でシミなどがないか、形は揃っているかの「目合わせ」を行い、さらに第三者の厳しい選別を経て流通へ。

30～40アールの圃場で、春夏秋冬、品種に応じた手入れを行い、花市場や産直市場へ出荷されているお三方のバラ。取材時はベルベットのような深紅の花びらが美しい「サムライ」、トゲがなく作りやすい黄バラ「ソラーレ」「パープルピンク色の「オール4ラブ+」などが、翌朝の出荷を控え、保管庫にスタンバイ。開花直前の一一番美しい状態で消費者のもとへ届くよう、蕾のうちに収穫されるといいます。



▲高田さんの保管庫。週3日の出荷に合わせ、納品分のバラが準備されている。



▲選花が終わり、出荷される直前のバラ。

「でもしたら嬉しいですね」。食や自然、文化的な発信が盛んな糸島のイメージにも合うのではと、食用バラやジャムなど加工品の開発も検討中。丹精込めて育てるバラの更なる可能性を模索しています。



JA糸島のすべての花卉出荷容器には、このマークがついています。勾玉、銅鏡などの糸島で発掘された代表的なものを、豊かな自然とからめてシンボリックにデザインし、糸島の歴史的価値、豊かな自然をアピールしたものです。



6戸になりましたが、行政や花市場、生花店と一緒に、フラワーバレンタインなどのイベントで、糸島のバラをPRして盛り上げています」と高田さん。ひと言でバラと言つても、その個性はさまざままで、見た目はもちろん香りも意識してみてほしいと話します。「バラの香りはリラックス効果が高いんです。例えば会社のデスクに飾つて自分を癒やしてあげたり、日常的にバラを飾る楽しさを習慣にして

▲右から初代バラ農家として約30年栽培に勤しむ高田和義さん、川添隆さん、宗清彦さん。宗さんは2代目として18年間従事。

▶室温を20～25℃に保つように心がけ、点滴チューブで養液を与えるながら生育管理。「365日、毎日の花切りが一番の仕事です」。

組合員アンケートプレゼント応募用紙

1) 氏名

2) 性別

3) 年齢

4) 住所

5) 電話番号

(昼間連絡がつく番号)

本冊子と一緒に渡しする
「JAの自己改革に関する組合員アンケート」
にご記入いただき、本応募用紙とセットで
専用封筒に入れてご郵送ください。



糸島通信
[いとしま つうしん] プラス

JA糸島准組合員モニター募集!

JA糸島では「地域になくてはならないJA」を目指して、JA自己改革に取り組んでいます。今回、当組合の事業利用者である准組合員の皆様に、より一層、農業の応援団になっていただき、准組合員の視点からJAの農業振興施策に関するご意見やご要望をいただき、よりよい活動を行っていくため、准組合員モニターを募集いたします。

【応募期間】平成31年2月1日～3月31日

■募集人数：准組合員30名

※応募者多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。
※モニター当選者には、直接ご連絡いたします。

■モニター実施期間：2019年5月～12月（予定）

■謝礼：5,000円相当の伊都菜彩農畜産物ギフト、又は商品券

■応募要件：

- 1) JA糸島の准組合員
- 2) 今回のモニター対象事業（伊都菜彩）のご利用が見込まれる方
- 3) 以下のモニター活動にご参加いただける方
 - i) 准組合員モニター説明会及びJA糸島農業関係施設見学会（土曜日の開催を予定）
(モニターに関する説明と農産物貯蔵施設、集出荷施設等の見学を予定しています。)
 - ii) 伊都菜彩及びJA糸島6次化商品（加工品）に関するアンケート

■応募方法：郵送、FAX又はメールで

1) 氏名 2) 性別 3) 年齢 4) 住所 5) 電話番号

以上を記入の上ご応募ください。

※寄せられた個人情報は、モニター選定以外の目的には使用いたしません。

■申込先：

郵送 〒819-1193 福岡県糸島市前原東二丁目7番1号
JA糸島 管理部総合企画課 宛

FAX 092-323-6137

メール s-kikaku@ja-itoshima.or.jp

■お問合せ先：JA糸島 管理部総合企画課 TEL:092-322-2816

組合員

J A 糸島

アンケート & プレゼント

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼント！

当選者への プレゼント



糸島豚セット

50名様

糸島豚焼肉用(肩ロース・バラ各400g)、糸島豚生姜焼用12枚、糸島豚とんかつ用4枚

キメが細かくやわらかい「糸島豚」はトンカツやソテーにぴったり。また脂の甘みと旨みも特長で、鍋などに使うとそれが汁に染み出で最高です。

オール糸島産。
愛情込めて
育てられた
豚と牛です。



糸島牛焼肉セット

20名様

糸島産黒毛和牛
(カルビー・モモ各400g)

肉牛の品評会でも頻繁に賞を受賞している「糸島牛」はいまや高級和牛として全国的に名が知られるようになりました。キメが細かく、脂身が上品で重くないので口当たりが軽やかです。



糸島牛サーロイン ステーキセット

20名様

糸島産黒毛和牛
サーロインステーキ
200g×3枚

編集後記

今回、新たにJA糸島の准組合員の皆様へ向けた「糸島通信+」を試行的に発刊させていただきました。農業はやっていなくても、准組合員として、事業利用者として、地域農業を支えていただいている皆様への情報発信の第一歩です。

また、創刊号では准組合員モニターになっていただける方を募集しています。JA糸島のいろんな施設見学会も予定していますので、ふるってご応募のほどよろしくお願い致します。

(総合企画課 中村)

発行 JA糸島

糸島通信プラス 平成31年2月発行
〒819-1193 福岡県糸島市前原東2-7-1 TEL:092-322-2761